

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 9 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 7 年 4 月 7 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～正午		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	大嶋郁子委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、本多詮明委員、森廣美委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、千賀義幸		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館職員人事異動について</p> <p>2 公民館運営審議会の報告 (3月26日開催)</p> <p>3 各講座の報告と計画</p> <p>〔報告〕成人学校「江戸野菜に親しもう」(平成26年度講座)、音楽鑑賞のつどい「筑前琵琶演奏会」(平成26年度講座)</p> <p>〔計画〕高齢者学級「けやき学級」、成人学校「江戸野菜に親しもう」、第32回貫井南センターまつり、成人学校「フラワーウォッチング」</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度公民館貫井南分館講座予定一覧について ・第56回関東甲信越静公民館研究大会 in 東京について ・企画実行委員連絡会について ・平成28年度の講座について <p>次回の日程</p> <p style="text-align: center;">平成27年5月7日(木) 午前9時30分～ 学習室C</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館職員人事異動について（平成27年4月1日発令）

本館

事業係

岡本和晃（昇任昇格・主任として東分館へ）

森田宇香里（臨時職員）

庶務係

山崎知子（庶務係長から子育て支援課へ）

牛込孝子（生涯学習係長から公民館庶務係長へ）

吉川雅子（再任用満期による退職）

本町分館

鈴木 茂（再任用満期による退職）

宗像高子（臨時職員）

東分館

倉澤淳子（副主査から事業係主任へ。産前及び産後の休養、育児休業）

2 公民館運営審議会の報告（開催日平成27年3月26日）

(1) 報告事項

ア 公民館業務の見直しについて

8月から予定していた東センターのNPO法人「市民の図書館・公民館こがねい」への委託に伴う予算については、3月議会で委託の進め方、賛否等の審議がなされたが執行停止という付帯決議となった。今後、長中期プランの作成、NPO法人の評価、検証、分析、議会での付帯決議を尊重しながら、8月に委託が開始できるようNPO法人とも連絡を取り合いながら進めていくこととなる。その間、NPO法人の評価について、5月頃には審議会へ協力を求めることとなる。また、2月22日・23日、3月25日・26日には東センターでの説明会を開催し、今後も丁寧な説明を行なっていく予定。また、7月開催の東センターまつりへのNPO法人スタッフの参加も予定。

イ 都公連委員部会運営委員会について

3月25日に委員部会が開催され、平成26年度は公民館の活性化をテーマに研修を重ね、各市の情報交換を行い充実したものとなった。3月に東村山市が都公連を脱退したことから委員部会から都公連会長宛て、加盟していない市へ参加を促す要望書を3月18日に送付した。

ウ 平成27年度公民館運営審議会日程について

11月開催予定の三者合同会議は未定。第32期は7月が最後の会議となる。

エ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、成人学校「江戸野菜に親しもう」、音楽鑑賞のつどい「筑前琵琶演奏会」を提出。音楽鑑賞について、会場の雰囲気についての質問に琵琶

琵琶の音色が重いのではと多少思っていたが、そのようなことはなく、会場の皆さんは演目に聞き入っていたと回答した。

オ その他

福祉会館の建て替えについて、議会で進め方等について審議され、設計予算を取り下げた経過の報告があった。今後、連合審査会（議会）が開催される予定。また、新しい福祉会館の計画に公民館が含まれていないことや仮移転について議会での話しもある中、庁内の関係各課で意見交換を行う予定。

(2) 協議事項

ア 平成27年度東京都公民館連絡協議会委員部会委員、定期総会代議員（2名）の選出について 委員部会委員は、互理委員から宮澤委員へ交代となり、代議員は互理委員及び宮澤委員となる。

(3) 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは成人学校「江戸野菜に親しもう」、貫井南センターまつり公民館特別イベント「琉球三線とおどり」、高齢者学級「けやき学級」を提出。質疑なし。

イ 小金井市公民館手帳（案）について

次回の会議までにペーパーでの修正を可能として提出し、5月に試作し、7月に完成させる予定。

次回の日程 4月23日（木）午前10時～ 本館学習室A B

3 講座の報告と計画

【報告】

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

3月9日（月）に閉講式を公民館貫井南分館で行なった。平成26年度は31人の応募があり、抽選により24人でスタートしたが、7月に1人退会者が出た。全47回の開催となり参加率は91.3%と昨年度を約5ポイント上回った。退会者が出た場合の補充等対策を検討することが課題となった。今回は4月にスタートして7月の退会であったため、補充が難しかった。

○音楽鑑賞のつどい「筑前琵琶演奏会」

募集50人に対して応募が74人、参加者65人（男性15人、女性50人）、平均年齢66.10歳（男性61.1歳、女性67.42歳）となった。応募者の在住町別も全域に渡っていた。伝統芸能である琵琶ということから応募がどうなるか多少懸念されたが、盛況となった。演奏を聞くだけでなく、実施に琵琶に触れる体験ができたことは有意義であった。但し、休憩時間がなかったこと、譜面台ではなく長机で行なったことから琵琶が見えづらかったこと、琵琶試奏体験とアンコールのタイミングの不調和、歌詞カードの不備など課題が出た。アンコールに関しては、演奏者は必ず用意されているものと考えられるが、打ち合わせの際

に必ず確認を行なうこととする。

【計 画】

○高齢者学級「けやき学級」

4月21日（火）に6月3日実施の野外学習「東京臨海広域防災公園&東京スカイツリー」の実踏を行なう予定。実施では東京臨海広域防災公園での見学がガイド付きであるが、実踏はガイド無しとなる。実施は大型バス（社会福祉協議会みどり号）であり、実踏は普通車両となるため、駐車位置が違うことを考慮しての実踏となるため、時間差を加味しなければならない。買い物時間については、東京スカイツリーでの時間内でしかないため、展望台へ上がった後に一時解散し、地上階（1階）に集合時間と場所を実踏で設定する予定。東京臨海広域防災公園から雷5656茶屋まで行程は、一般道か首都高速が良いか調査を要する。市報4月15日号、月刊こうみんかん4月号で募集、既に3人の応募がある。4月22日応募締め切り、23日に抽選を予定。また、10月21日、28日実施の野外学習「三菱みなとみらい技術館&三溪園」での横浜中華街（昼食）の駐車場予約は3ヶ月前となる。マイクロバスの手配については、管財課に確認を行なっておく必要がある。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

4月6日（月）午前10時から東京学芸大学環境実践研究施設において、開講式を行なった。今年度は定員24人のところ、26人の応募となった。その内、2人が他館との応募重複となったため、24人が決定した。開講直前に1人辞退者がでたため、今後、1人減の検討を行う。今年度の執行体制が今までの補助講師がいなくなり講師1人となる。また、今まで補助講師、総班長、収穫祭での材料買出し、特別会計、資材消耗品管理等の役割を受講生に分担することから班長会議での調整と承認をえることとなる。今年度から東京学芸大学のご好意によりロッカー使用が可能となった。

○第32回貫井南センターまつり

3月10日（火）に公民館特別イベントの打ち合わせを行なった。会場設営ではパネルの配置、机、椅子の配置、演者の動線の確認、公民館が用意する物、前日8日（金）午後5時からのリハーサルを行なうこと、当日、メンバーの集合時間などの確認を行なった。また、前日からのタイムスケジュールでは、10日（日）の懇親会での主導的スタッフとして公民館職員とすることで調整を行なう。お茶席の撤去については、公民館特別イベントが終わった参加者がお茶を飲みたい場合を考慮し、撤去時間を遅らせる。また、ダンス部門での紅白幕は撤去しないことは、まつり実行委員会でも確認しているため、学習室Aに入った3枚を廊下へ移動するのみとなる。公民館特別イベントでのパネルに張る文字形態については、出演者に確認を行なっておく。

○成人学校「フラワーウォッチング」

明日、8日（水）から22日（水）まで、全3回実施。応募は定員20人のところ20人となった。男性5人女性15人。平均年齢66.8歳であった。15日、22日は野外観察となり、雨天時の対応は、明日、座学で説明を行なう。雨天の場合は、前日及び当日早朝に講師と協実施を翌日とするか協議を行ない。参加者へ実施当日の7時30分から連絡を開始する。

4 その他

○平成27年度公民館貫井南分館講座予定一覧について

野外学習の実踏メンバーについては、今後、順次調整のうえ決定する。

○第56回関東甲信越静公民館研究大会 in 東京について

11月14日（土）に小平市にあるルネ小平で開催予定。

○企画実行委員連絡会

5月19日（火）午後2時から4時に本町分館で開催予定。

○平成28年度の講座について

平成26年度貫井北分館の講座「地域研究～文化遺産の継承を考える―貫井囃子の魅力を探ろう」が実施されて、今後、貫井南分館でもっと具体的な講座を企画することを森委員から提案された。実施の方向で検討することとなる。

次回の日程 平成27年5月7日（木）午前9時30分～ 学習室C